

# 特殊詐欺未然防止事例(令和4年)

県内では、金融機関をはじめ、各関係機関と連携した特殊詐欺被害防止対策を推進しています。  
ここでは、岩手県内で実際に被害を未然に防いでいただいた好事例を紹介いたします。(朱書き部分は令和5年1月更新分)

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
94	2022	12	30	コンビニ	窓口	架空料金請求	300,000	コンビニ店員	女	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、高額であることに不審を抱き、詐欺の可能性がある旨指摘するとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。
93	2022	12	30	コンビニ	窓口	架空料金請求	100,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、高額であることに不審を抱き、詐欺の可能性がある旨指摘するとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。
92	2022	12	25	コンビニ	窓口	架空料金請求	100,000	コンビニ店員	男	50歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、被害者がすでに同店で複数回電子ギフト券を購入していたため不審を抱き、詐欺の可能性を指摘するとともに、警察への通報を促すなどして、被害を未然に防止した。
91	2022	12	20	地方銀行	窓口	架空料金請求	2,000	金融機関職員	男	80歳代	被害者は「〇億円が受け取れる」旨の封書に騙され、受領用の口座を開設しようとして左記金融機関を訪れた。対応した店員が開設理由を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに警察へ通報するなどした。 被害者は、手数料名目で左記金額を請求されていたことから当該声掛け等により、被害を免れたもの。
90	2022	12	14	コンビニ	窓口	架空料金請求	300,000	コンビニ店員	男	50歳代	被害者は、架空料金請求詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、左記金額を店内ATMで出金後、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は高額であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
89	2022	12	8	コンビニ	窓口	架空料金請求	60,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は高額であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。
88	2022	12	5	コンビニ	窓口	架空料金請求	2,000	コンビニ店員	女	80歳代	被害者は、「〇億円が貰える」旨のメールに騙され、指示に従うがままコンビニへ行き電子マネー購入しようとした。 対応した店員が購入理由を尋ねたところ、被害者が上記経緯を説明したため、即座に詐欺と認め、その旨指摘するとともに、警察への相談を促すなどして被害を未然に防止した。
87	2022	12	4	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は被害者の挙動に不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。
86	2022	12	4	コンビニ	窓口	架空料金請求	2,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、「〇億円が当選した」旨のメールに騙され、指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員が購入理由を尋ねたところ、被害者が上記経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに警察への相談を促すなどして、被害を未然に防止した。
85	2022	12	4	配送業者	事務処理中	架空料金請求	2,050,000	配送業者	女	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、左記金額の現金を準備の上、指定された東京都内の住所に送付した。 左記配送業者は、同住所地に多くの荷物が配送されていることから不審と認め、被害者に電話で確認の上、配送を差し止め、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
84	2022	11	25	地方銀行	窓口	架空料金請求	2,500,000	金融機関職員	女	80歳代	被害者は、「介護施設の入居権がある。譲渡することでお金が貰えるが、一旦手続き費用を支払う必要がある。」旨の架空料金請求詐欺の電話に騙され、左記金融機関に赴き出金しようとした。対応した職員は、警察の指導に基づき出金理由を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから詐欺の可能性を認め、その旨指摘するとともに「警察へ通報する」旨説明したため、被害者が購入を断念し、その後警察に相談したことで被害が免れたもの。
83	2022	11	17	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	女	50歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとしたが購入方法が分からず、店員に上記経緯を説明した。対応した店員は、直近に受持警察官からサポート詐欺の手口や声掛けの徹底について指導を受けていたため、本件手口が詐欺である旨指摘するとともに警察へ通報し、被害を未然に防止した。
82	2022	11	15	コンビニ	窓口	架空料金請求	150,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとしたが、購入場所や購入方法がわからず店員に尋ねた。対応した店員は、購入額が高額であることに不審を抱き購入理由を尋ねたところ、被害者は一度は「普通の買い物である」旨話したが、同人の態度に違和感を感じた店員がさらに追及したところ「アダルトサイトの料金として請求されている」旨正直に話したため、詐欺と認め、警察へ通報するなどして、被害を未然に防止した。
81	2022	11	11	地方銀行	窓口	架空料金請求	500,000	金融機関職員	男	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま電子ギフト券を購入するため、左記金融機関に赴き購入原資を出金しようとした。対応した職員は警察の事前指導に基づき、出金理由を尋ねたところ、被害者が上記経緯を申し立てたことから詐欺と認め、警察へ通報するなどして被害を未然に防止した。
80	2022	11	1	労働金庫	窓口	ギャンブル	800,000	金融機関職員	男	70歳代	被害者は、競馬必勝法の封書に騙され、左記金融機関窓口に赴き指定口座に振り込もうとした。対応した店員は高齢かつ高額であることに不審を抱き、振込理由を尋ねたところ、被害者が「予め着順がわかる馬券を買うため」などと説明したことから、詐欺の可能性を認め、手続きを中止するとともに、警察へ通報して被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
79	2022	10	31	その他	ATM	還付金	0	一般人	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。その様子を見ていた一般客は、同状況に不審を抱き付近職員に報告したことで、職員による声掛けに至り、被害を未然に防止した。
78	2022	10	27	地方銀行	窓口	オレオレ	0	金融機関職員	男	90歳代	被害者は、金融機関職員を騙る者からの「口座が使えなくなるので、預金を引き出す必要がある」旨の電話に騙され、金融機関に赴き、預金数千万円を出金しようとした。対応した職員は、警察に指導に基づき出金経緯を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから、すぐに詐欺と認め上司に報告の上、警察に通報したものであり、上記対応がなければ、以後、準備した現金を何らかの名目で送付等させられる被害に発展していたもの。
77	2022	10	21	コンビニ	窓口	架空料金請求	5,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、「〇億円が貰える」旨のメールに騙され、指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとしたが、購入方法が分からなかったため、店員に上記メールを呈示の上、購入方法を尋ねた。対応した店員は、メールの内容から詐欺と認め、その旨指摘するとともに、警察へ通報して被害を未然に防止した。
76	2022	10	13	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	女	80歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。同店では当日、警察署主催の電子マネー購入希望者に対する声掛け訓練を予定しており、各店員に事前教養が為されていたことで、対応した店員がすぐに詐欺の可能性を認め、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。
75	2022	10	9	コンビニ	窓口	架空料金請求	30,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、警察の事前指導に基づき、「第三者にコードを教える予定か」旨確認したところ、被害者が「そうだ」旨答えたことから、詐欺の可能性が高いと認め、詳しく事情を聞くとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。
74	2022	10	8	コンビニ	窓口	架空料金請求	300,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は「携帯電話の未納料金がある」旨のメールに騙され、指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、購入金額は高額であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察への通報して、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
73	2022	9	29	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	80歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
72	2022	9	28	コンビニ	窓口	架空料金請求	10,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、「数千万円が貰える」旨のSNSメッセージに騙され、指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は高齢であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから詐欺の可能性のある旨指摘の上、販売を拒否した。後日、被害者は改めて購入を試みようとして左記店舗に再来店して上記SNSメッセージを店員に呈示したが、対応した店員は内容から詐欺と確信し、すぐに警察に通報して、被害を未然に防止した。
71	2022	9	28	コンビニ	窓口	架空料金請求	0	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員は被害者が高齢であることに不審を抱き、警察の指導に従い、「詐欺の可能性があるため利用目的を話していただかないと警察に通報する」旨話したことで、被害者は自身で詐欺と気づき、購入を思いとどまり、被害を免れたもの。
70	2022	9	27	地方銀行	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	男	80歳代	被害者は、「〇億円が当選した」旨のメールに騙され、その後口座情報を要求されたため、左記金融機関を訪れ、当選金受取用の口座を開設しようとした。対応した店員は、上記経緯を聞いて詐欺と看破し、その旨指摘するとともに警察への相談を促したことで、金銭要求まで至らず、被害を未然に防止した。
69	2022	9	27	コンビニ	窓口	架空料金請求	350,000	コンビニ店員	男	50歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、購入額が高額であることに不審を抱き声を掛け、警察へ通報するなどして、被害を未然に防止した。
68	2022	9	16	郵便局 ゆうちょ銀行	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	女	70歳代	被害者は、「〇億円が当選した」旨のメールに騙され、その後口座情報を要求されたため、左記金融機関を訪れ、当選金受取用の口座を開設しようとした。対応した店員は、上記経緯を聞いて詐欺と看破し、その旨指摘するとともに警察への相談を促したことで、金銭要求まで至らず、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
67	2022	9	9	コンビニ	窓口	架空料金請求	10,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は「数億円が貰える」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は言動に不審を抱き、購入理由を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺と認め、その旨指摘するとともに、警察へ通報するなどして被害を未然に防止した。
66	2022	9	9	その他	ATM	還付金	0	一般人	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。 その様子を見ていた一般客は、同状況に不審を抱き声を掛けるとともに、付近の職員に知らせるなどして、被害を未然に防止した。
65	2022	9	8	信用金庫	窓口	還付金	0	金融機関職員	男	その他/ 不詳	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま左記店舗に赴いたものであるが、担当者が待っているものと誤認していたため、ATM周辺をうろついていたところ、勤務を終えて退社しようとした職員に気付き、「担当者は誰か」旨尋ねた。 還付金詐欺被害が多発していることを把握していた当該職員は、同人の慌てた様子に不審を抱き、来店理由を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから、詐欺と認め、その旨指摘するとともに、警察への通報を促すなどして、被害を未然に防止した。(被害者は立去りのため不明)
64	2022	9	7	コンビニ	窓口	還付金	0	コンビニ店員	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま左記店舗のATMに行き、携帯電話で指示を受けながら機器を操作しようとしたが、操作に不慣れなため、店員に補助を依頼した。 対応した店員は、操作中に表示された画面の内容や携帯電話で通話を継続していたことで、詐欺の可能性を認め、その旨指摘するとともに、警察への通報を促すなどして、被害を未然に防止した。
63	2022	9	7	信用金庫	ATM	架空料金請求	0	金融機関職員	女	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま左記金融機関のATMに行き、携帯電話で指示を受けながら機器を操作したが、操作に不慣れなため、職員に対応を依頼した。 対応した職員は被害者の慌てた状況に不審を抱き手続き理由を尋ねたところ、上記経緯を申し立てたことから詐欺と認め、警察へ通報するなどして被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
62	2022	8	26	コンビニ	窓口	架空料金請求	305,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、「〇億円が貰える」旨のSNSメッセージに騙され、指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券数万円分を購入しようとした。対応した店員が高額であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから詐欺と認め、警察へ通報した。警察官が聴取したところ、直前にも他店舗で電子ギフト券20数万円分を購入していたことがわかり、当該購入分を含め、左記金額の被害を未然に防止した。
61	2022	8	25	地方銀行	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	男	60歳代	被害者は、「多額現金が貰える」旨のメールに騙され、被疑者に聞かれるがまま利用している金融機関を伝えた。被害者はすでに多額現金が入金されているものと誤認し、左記金融機関を訪れ入金事実を確認したものであるが、対応した職員が同人の言動を不審に感じたため説明を求めたところ、上記経緯を話した。その後、職員は当該内容から詐欺と認めて警察へ通報し、被害を未然に防止した。
60	2022	8	19	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員が不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨話したことから、詐欺である旨指摘するとともに警察へ通報し、被害を未然に防止した。
59	2022	8	15	JA等	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	男	70歳代	被害者は、「〇億円が当選した」旨のメールに騙され、指示された手数料を振り込むため左記金融機関を訪れ、振込方法を職員に尋ねた。対応した職員が振込理由を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから、詐欺と認めて警察への相談を促し、被害を未然に防止した。
58	2022	8	11	その他	窓口	架空料金請求	0	友人・知人	男	50歳代	被害者は、「〇億円が貰える」旨のメールに騙されメールの指示に従い、指定の金融機関に送金しようとしたが、手持ち現金が不足したため、友人から借りようとした。相談を受けた友人が使途を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから詐欺と認め、警察への相談を促し、被害を未然に防止した。
57	2022	8	11	その他	ATM	還付金	500,000	一般人	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま2度にわたりATMに行き、携帯電話で指示を受けながら機器を操作した。2箇所目の金融機関において、その様子を見ていた一般客が不審を抱き、操作終了後の被害者に声を掛けるとともに、警察への通報を促したことで、対象口座の早期利用停止に至り、送金額の一部について被害が免れたもの。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
56	2022	8	6	コンビニ	窓口	架空料金請求	2,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、「〇億円が貰える」旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員が高齢であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから詐欺と認め、警察への相談を促し、被害を未然に防止した。
55	2022	8	5	コンビニ	窓口	架空料金請求	150,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は2回目の購入であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨話したことから、詐欺である旨指摘するとともに警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
54	2022	8	2	コンビニ	ATM	還付金	0	コンビニ店員	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。 その様子を見ていた店員は、不審を抱き警察へ通報し、被害を未然に防止した。
53	2022	7	20	コンビニ	窓口	架空料金請求	100,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、高額のお金が貰える旨のSNSに騙され、被疑者の指示に従うがまま、左記店舗を訪れ電子マネーを購入しようとした。 対応した店員は、高齢かつ高額であることに不審を抱き、事情を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから、すぐさま詐欺と看破し、警察へ通報するなどして被害を未然に防止した。
52	2022	7	14	コンビニ	窓口	その他	20,000	コンビニ店員	男	80歳代	被害者は、副業紹介の広告に騙され、被疑者の指示に従うがまま、左記店舗を訪れて電子マネーを購入しようとした。 対応した店員は、高齢であることに不審を抱き、事情を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから、すぐさま詐欺と看破し、警察へ通報するなどして被害を未然に防止した。
51	2022	7	13	その他	その他	架空料金請求	40,000	家族・親族	女	80歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま、電子マネーを購入するため外出しようとした。 帰宅した家族は、慌てた様子の被害者に不審を抱いて事情を尋ねたところ、上記経緯を話したため、詐欺の可能性を指摘し、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
50	2022	7	9	コンビニ	窓口	架空料金請求	110,000	コンビニ店員	男	その他/ 不詳	被害者は、「〇億円が当選した」旨のメールに騙され、指示された手数料を振り込むため左記店舗を訪れ、振込方法を店員に尋ねた。対応した店員が振込理由を尋ねたところ、上記経緯を説明したことから、店員は詐欺と看破し、その旨説明し、被害を未然に防止した。
49	2022	7	5	コンビニ	窓口	架空料金請求	100,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとしたが、購入方法が分からず店員に尋ねた。対応した店員は高齢者の購入であることに不審を抱き、購入理由を聞いたところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
48	2022	7	4	地方銀行	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	男	70歳代	被害者は、高額のお金が貰える旨のメールに騙され、左記金融機関を訪れた。窓口職員が事情を聞いたところ、上記経緯を説明したため、職員はすぐに詐欺と看破し、警察への相談を促したことで、金銭要求まで至らず、被害を未然に防止した。
47	2022	7	3	その他	その他	架空料金請求	98,000	家族・親族	女	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま電子マネーを購入するため外出しようとした。帰宅した家族は、慌てた様子の被害者に不審を抱いて事情を尋ねたところ、上記経緯を話したため、詐欺の可能性を指摘し、被害を未然に防止した。
46	2022	7	1	その他	その他	還付金	0	その他	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、金融機関を名乗る男から、聞かれるがまま個人情報を答えていたところ、別件還付金詐欺事案を認知した市役所において行政防災無線で広報したことで、被害者が詐欺電話と気づき、被害を免れたもの。
45	2022	6	30	郵便局、ゆうちょ銀行	ATM	架空料金請求	100,000	金融機関職員	男	80歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがまま左記金融機関に行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながらATMコーナーに向かった。その様子を見ていた職員は不審を抱き声を掛け、詐欺の可能性を指摘するとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
44	2022	6	30	その他	その他	還付金	0	家族・親族	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者から、ATMに到着後に連絡するよう指示された電話番号をメモしていた。 同刻帰宅した家族は、不審を抱き声を掛けたところ、被害者は上記経緯を説明したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察への相談を促し、被害を未然に防止した。
43	2022	6	30	その他	ATM	還付金	0	一般人	女	60歳代	被害者は、還付金詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。 その様子を見ていた一般客は、同状況に不審を抱き声を掛けるとともに、警察への通報を促すなどして、被害を未然に防止した。
42	2022	6	29	信用金庫	ATM	架空料金請求	90,000	金融機関職員	男	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。 その様子を見ていた職員は同状況に不審を抱き声を掛けるとともに、支店長が電話を代わり毅然と対応し、警察へ通報するなどして被害を未然に防止した。
41	2022	6	28	郵便局 ゆうちょ銀行	ATM	架空料金請求	498,000	金融機関職員	男	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。 その様子を見ていた職員は同状況に不審を抱き声を掛け、詐欺の可能性を指摘するとともに、警察に通報するなどして、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
40	2022	6	27	その他	ATM	架空料金請求	200,000	一般人	女	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。その様子を見ていた一般客は、同状況に不審を抱き声を掛けるとともに、窓口職員に知らせるなどして、被害を未然に防止した。
39	2022	6	24	郵便局 ゆうちょ銀行	ATM	架空料金請求	199,000	金融機関職員	男	80歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。その様子を見ていた職員は同状況に不審を抱き声を掛け、詐欺の可能性を指摘するなどして、被害を未然に防止した。
38	2022	6	20	郵便局 ゆうちょ銀行	窓口	架空料金請求	99,600	金融機関職員	女	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、左記金融機関窓口で振り込もうとした。対応した店員が振込経緯を確認したところ、被害者が「料金未納の支払い請求を受けた」旨話したことから、詐欺の可能性を認め、手続きを中止するとともに、警察へ通報して被害を未然に防止した。
37	2022	6	13	コンビニ	その他	架空料金請求	100,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は高額であることに不審を抱き、詐欺の可能性を指摘したところ、被害者は購入を断念し退店した。上記店員は被害者が別店舗で購入する可能性を認めて警察に通報したことで、その後の警察官の早期接触につながり、被害を未然に防止した。
36	2022	6	13	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、「〇億円が貰える」旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は不審を抱き、被害者に声を掛けるとともに警察への相談を促し、被害を未然に防止した。
35	2022	6	9	その他	ATM	架空料金請求	101,000	一般人	男	50歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。その様子を見ていた一般客が不審を抱き、窓口職員に知らせたことで、職員の声掛けにつながり、被害を免れたもの。
34	2022	6	3	郵便局 ゆうちょ銀行	ATM	架空料金請求	500,000	金融機関職員	男	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。その様子を見ていた職員は同状況に不審を抱き声を掛けるとともに、警察へ通報するなどして被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
33	2022	6	2	その他	その他	架空料金請求	101,000	家族・親族	女	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMIに行き、振込のため、携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。同伴していた家族は被害者の操作内容に不審を抱き、一旦操作を中止させ、窓口職員に経緯を説明したことで、被疑者から一方的に電話が切れ、被害を免れたもの。
32	2022	5	24	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は高額であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに警察へ通報し、被害を未然に防止した。
31	2022	5	20	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	その他/ 不詳	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は高額であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに販売を拒否し、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
30	2022	5	19	郵便局、ゆうちょ銀行	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	男	70歳代	被害者は「数億円がもらえる」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがまま受取口座の入金限度額を変更しようと左記金融機関を訪れた。対応した店員が変更理由を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
29	2022	5	19	コンビニ	窓口	架空料金請求	1,000	コンビニ店員	男	40歳代	被害者は「数億円が貰える」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとしたが、購入後の送金方法が分からず店員に尋ねた。対応した店員が購入経緯を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
28	2022	5	18	コンビニ	窓口	架空料金請求	85,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとしたが、売場が分からず店員に尋ねた。対応した店員は高齢であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
27	2022	5	17	コンビニ	窓口	架空料金請求	0	コンビニ店員	女	80歳代	被害者は、「口座開設すればお金がもらえる」旨のメールに騙され、金融機関の口座を開設しようとしたが、方法が分からず立寄先コンビニの店員に開設方法を尋ねた。対応した店員は言動に不審を抱き、開設理由等を尋ねたところ、上記経緯を申し立てたことから、詐欺被害の可能性を認め、警察に通報して、その後の被害を未然に防止した。
26	2022	5	13	コンビニ	窓口	架空料金請求	460,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は高額であることから不審を抱き、購入経緯を聞いたところ被害者が曖昧な返答をしたことから、詐欺の可能性が高いと判断し、警察に通報し、被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
25	2022	5	13	コンビニ	窓口	架空料金請求	105,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、「支援金が貰える」旨のメールに騙され被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券5,000円分を購入しようとした。 被害者は同店でこれまでに複数回電子ギフト券を購入していたことから、対応した店員は不審を抱き、購入経緯を尋ねた。 被害者は咄嗟に虚偽の申立てをしたものであるが、店員は詐欺の可能性が高いと判断し、販売を拒否した上で引き止めを図った。 その後、被害者は引き止めに応じず退店したが、店員は同人がさらに電子ギフト券を購入しようとする可能性が高いと判断し、追跡の上、別店舗で電子ギフト券10万円分を購入した直後の被害者を呼び止めるとともに、警察に通報し、被害を未然に防止した。
24	2022	5	6	コンビニ	窓口	架空料金請求	200,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は高額であることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
23	2022	5	3	コンビニ	窓口	架空料金請求	35,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入した。 対応した店員は、販売直後に被害者の態度に不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺である旨指摘するとともに、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
22	2022	5	2	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は被害者が携帯電話で通話しながら購入しようとしていることに不審を抱き、購入経緯を尋ねたところ、「パソコンがウイルスに感染した」旨経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
21	2022	4	29	コンビニ	窓口	架空料金請求	30,000	コンビニ店員	男	20歳代	被害者は「数億円が貰える」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入しようとした。 対応した店員は言動に不審を抱き、詐欺の可能性を指摘するとともに購入しないよう助言したが、被害者は頑なに拒否して購入後、退店した。 同店では被害者の知人経由で同人家族に上記経緯を説明し、同家族が警察へ相談したことで、被害が免れたもの。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
20	2022	4	29	郵便局、ゆうちょ銀行	事務処理中	架空料金請求	200,000	金融機関職員	男	80歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入し、指定の住所宛にポスト投函した。郵便局の集配集荷センターで確認した結果、送付先住所が被害金送付一覧あるものとして把握していた住所地であったことから同郵便物を留め置き、被害を未然に防止した。
19	2022	4	10	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は「数億円が貰える」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子ギフト券を購入した。被害者の、同店における電子ギフト券購入は前日に引き続き2回目であったことから、対応した店員は不審を抱き、退店後すぐに警察に通報した。その後の捜査により早期に被害者が判明したことで、被疑者に番号等を教示する前の聴取に至り、被害を未然に防止した。
18	2022	4	30	コンビニ	窓口	架空料金請求	5,000	コンビニ店員	女	30歳代	被害者は、「お金をあげる」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入した。さらに被害者は、購入した電子マネーと所持していたスマートフォンを店員に呈示し、「使い方がわからない。入力してほしい。」などと依頼したことから、同店員が不審を抱き警察へ通報し、被害を未然に防止した。
17	2022	4	28	JA等	ATM	還付金	0	金融機関職員	女	60歳代	被害者は、自治体職員をかたる還付金詐欺電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに行き携帯電話で指示を受けながら機器を操作していた。その様子を見ていた職員が不審を抱き、声を掛けるとともに、電話を代わり、被疑者に毅然と対応するなどして、被害を未然に防止した。
16	2022	4	15	コンビニ	窓口	架空料金請求	80,000	コンビニ店員	男	10歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察へ通報し、被害を未然に防止した。
15	2022	4	9	その他	窓口	架空料金請求	3,000	その他	女	60歳代	被害者は、「宝くじが当選した」旨のメールに騙され、被疑者の指示に従うがまま、指定された金融機関で指定金額を振り込もうとデパートインフォメーションに同金融機関の場所を尋ねた。対応した職員は、付近に同金融機関の支店がないことから不審を抱き、用件を尋ねたところ、上記経緯を話したことから詐欺と認め、直近交番に同行するなどして被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
14	2022	3	15	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	80歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとしたが、購入方法が分からず店員に尋ねた。対応した店員は高齢であることに不審を抱き、購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
13	2022	3	14	地方銀行	事務処理中	還付金	0	その他	女	60歳代	被害者は、市役所職員をかたる男からの電話に騙され、被疑者の指示に従うがままATMに向かった。被害者は携帯電話で被疑者と通話しながら指示通りATMを操作したものの、左記銀行の取引制限(65歳以上、過去3年ATMによる振込取引なし)により振込できず、被害を免れたもの。(振込しようとした金額については不明。)
12	2022	3	10	コンビニ	窓口	架空料金請求	35,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
11	2022	3	9	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	30歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
10	2022	3	7	コンビニ	窓口	架空料金請求	100,000	コンビニ店員	男	80歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を確認したところ、上記経緯を話したことから、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
9	2022	2	22	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は、高額のお金が貰える旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員は被害者の言動に不審を抱き、購入経緯を確認し、内容から詐欺と看破して、警察へ通報して被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
8	2022	2	14	コンビニ	窓口	架空料金請求	350,000	コンビニ店員	男	60歳代	被害者は架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員が購入経緯を尋ねたところ、被害者が上記経緯を話したことから、警察へ通報し、被害を未然に防止した。
7	2022	2	3	コンビニ	窓口	架空料金請求	50,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、サポート詐欺の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員は被害者が高齢であることや言動に不審を抱き、購入経緯を確認して、警察への通報を促し、被害を未然に防止した。
6	2022	1	31	コンビニ	窓口	架空料金請求	40,000	コンビニ店員	男	50歳代	被害者は、高額の当選金が貰える旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員は被害者の言動に不審を抱き、購入経緯を確認し、内容から詐欺と看破して、警察へ通報して被害を未然に防止した。
5	2022	1	28	金融機関	窓口	架空料金請求	0	金融機関職員	男	60歳代	被害者は、「〇億円が当選した」旨のメールに騙され、その後の「口座情報を教えろ」旨のメールに従い、金融機関を訪れ、当選金受取用の口座を開設しようとした。対応した店員は、上記経緯を聞いて詐欺と看破し、その旨指摘するとともに警察への相談を促したことで、金銭要求まで至らず、被害を未然に防止した。
4	2022	1	25	金融機関	窓口	架空料金請求	70,000	金融機関職員	女	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入した。しかし、被疑者から再度購入を求められたことから、被害者は現金を準備するため金融機関を訪れたものであるが、対応した職員が事情を聞き詐欺と看破し、警察へ通報して被害を未然に防止した。
3	2022	1	18	コンビニ	窓口	架空料金請求	10,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、高額当選金が貰える旨のメールに騙され、メールの指示に従うがままコンビニへ行き電子マネーを購入しようとした。対応した店員は被害者の言動に不審を抱き、購入経緯を確認し、内容から詐欺と看破して、警察へ通報して被害を未然に防止した。

No.	水際阻止年月日			水際阻止金融機関等 種別	窓口 ATM等	手口	要求金額 (円)	水際阻止者	被害者		概要
	年	月	日						性別	年齢	
2	2022	1	12	コンビニ	窓口	架空料金請求	80,000	コンビニ店員	女	60歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、高齢であることや購入額が高額であることに不審を抱き声を掛け、警察への相談を促し被害を未然に防止した。
1	2022	1	10	コンビニ	窓口	架空料金請求	30,000	コンビニ店員	男	70歳代	被害者は、架空料金請求の電話に騙され、被疑者の指示に従うがままコンビニへ行き、電子ギフト券を購入しようとした。対応した店員は、高齢であることや購入額が高額であることに不審を抱き声を掛け、警察への相談を促し被害を未然に防止した。